

学報

2014年12月 Vol. 688



岐阜大学医学部・
同附属病院移転10周年記念行事（11月22日）

| | |
|----------------------------------|----------|
| 救命講習を実施 | 1 |
| 感謝状贈呈 | 2 |
| 「秋の国際週間」多彩な行事を実施 | 3 |
| 第42回岐阜大学フォーラム「環境ユニバーシティフォーラム」開催 | 9 |
| 応用生物科学部公開講座「中学生のための体験科学講座」開講 | 10 |
| 第5回学長記者会見を実施 | 11 |
| 岐阜大学医学部・同附属病院移転10周年記念行事を開催 | 12 |
| 第13回岐阜県内外国人留学生日本語弁論大会に本学留学生3名が出席 | 14 |
| 学位授与 | 15 |
| 表彰受賞者 | 16 |
| 平成26年秋の生存者叙勲 一本学関係者3名が受章 | 17 |
| 産官学連携の実施状況 | 18 |
| 外国人研究者の受け入れ | 19 |
| メディア掲載一覧 | 20 |
| 平成27年度入試募集要項 | 25 |
| 諸会議 | 40 |
| 主要日誌 | 42 |
| 人事異動 | 《学内限定》43 |
| 平成26年度永年勤続者表彰 | 《学内限定》44 |

救命講習を実施

本学は、岐阜北消防署黒野分署の協力を得て救命講習を実施した。この講習は、一次救命処置として、心肺蘇生法・AEDの使用法を実習で学び、万一の場合、救急車が到着するまでの間の応急手当の知識と技術を身につけるために実施したものである。今回は、実際にあった事例をDVDで視聴し、一次救命処置の重要性を確認した。受講者は、救急救命士の指導のもと、真剣に実習に取り組み、質問も多く取り交わされ、その他に異物除去法、止血法も学び、非常に有意義な講習となった。会場、受講者数等は次のとおり。

| 回 | 講習内容 | 日 時 | 会 場 | 受講者数 (人) |
|---|----------|-----------------------|---------------|----------|
| 1 | 普通救命講習 I | 10月24日 (金) 13時～16時 | 大学会館 第6集会室 | 41 |
| 2 | 普通救命講習 I | 10月30日 (木) 13時～16時 | 大学会館 第6集会室 | 26 |
| 3 | 普通救命講習 I | 11月20日 (木) 13時～16時 | 大学会館 第6集会室 | 25 |



救命処置を学ぶ受講者



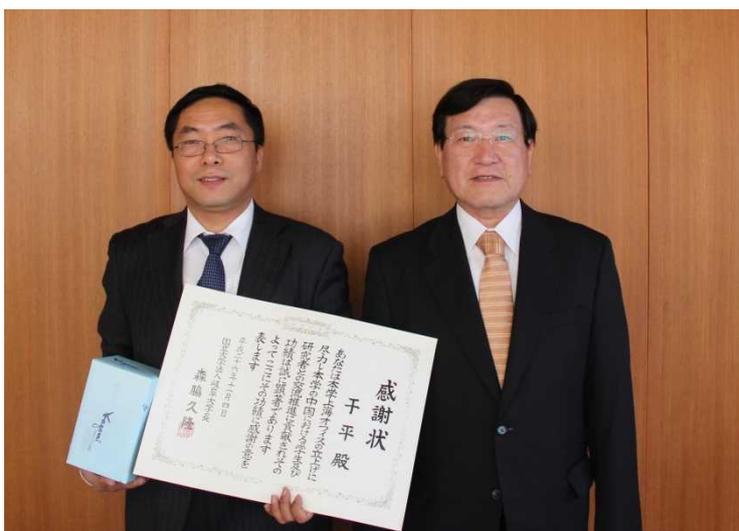
講師の話を真剣に聞く受講者

感謝状贈呈

11月4日（火）、本学の教育研究の環境の向上に寄与された方々に、感謝状と記念品を贈呈した。

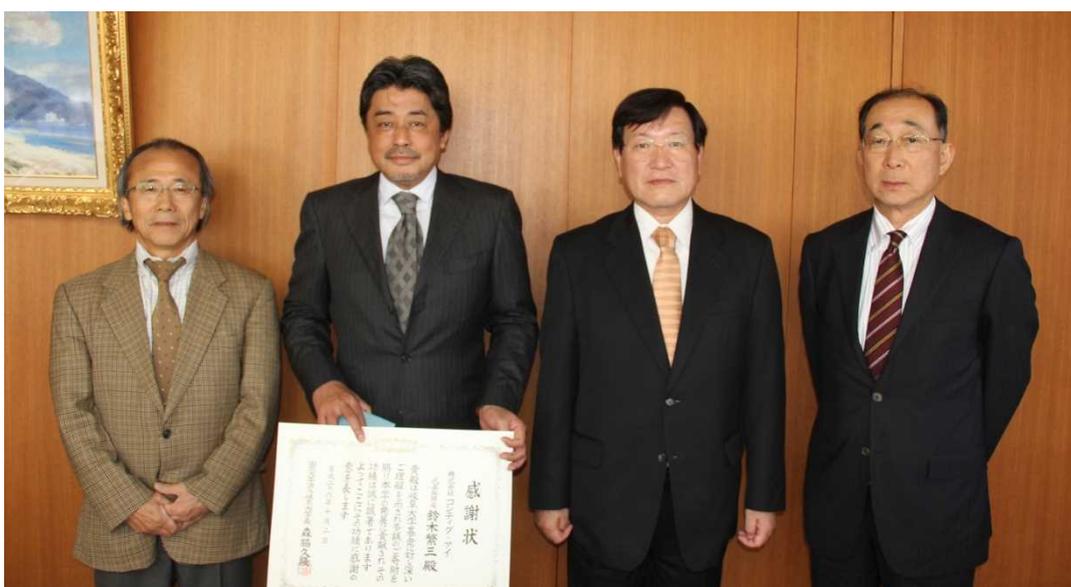
○于平 氏

本学上海オフィスの運営を担い、本学の中国における活動を支援し、中国人学生・研究者との交流の推進に貢献されたため。



○株式会社コンティグ・アイ 代表取締役 鈴木 繁三 氏

岐阜大学基金に対し深い理解を示され、多額の寄附を賜り本学の発展に多大な貢献をされたため。



「秋の国際週間」多彩な行事を実施

本学国際戦略本部は、11月4日（火）～17日（月）までを「秋の国際週間」と位置づけ、学生及び職員の国際性を高めることを目的として、次の行事を開催した。

1. ポスターセッション（11月4日～17日）

国際週間の期間中、図書館2階のホールにて、本学と学術交流協定を締結している海外の大学の最新情報の提供や留学生による母国の紹介を目的として、ポスターセッションを開催した。協定大学から取り寄せた冊子、ポスターのほか、現在海外留学中の学生や留学経験者の体験談、本学主催のサマースクールプログラムの紹介など、留学を身近に感じさせるような情報が展示された。外国人留学生による母国紹介のコーナーでは、欧州からロシア、南アジアからはスリランカ、東南アジアからはラオス、南米からはグアテマラと、様々な国からの外国人留学生が自国の美しい景色や食べ物等について写真を交えて日英併記で紹介するポスターが掲示され、来場者の関心をひいた。



協定校の情報コーナーの様子



留学生によるポスターを眺める来場者

2. 海外で活躍する留学生OBによる講演会（11月4日）

地域科学部第1会議室にて、中国及びアメリカで活躍している留学生OBによる講演会を開催した。中国からは、工学研究科を修了し、上海華瀛ソフトウェア有限公司取締役社長であり本学中国同窓会事務局長も務める于平氏（中国出身）が、アメリカからは、^{ユービン}連合農学研究科を修了し、テキサスA&Mヘルスサイエンスセンターで助教授を務めるモハド・ナシール・ウディン氏（バングラデシュ出身）が講演を行った。于平氏の講演では、本学中国同窓会及び岐阜大学上海事務所の活動が紹介され、最後に留学生に対して生活面、学業面についてのアドバイスがあった。ウディン氏の講演では、母国バングラデシュのダッカ大学、岐阜大学及び現在所属するテキサスA&Mヘルスサイエンスセンターにおける研究内容が紹介され、于平氏同様に留学生へのアドバイスがあった。

両氏のアドバイスの中で共通していたことは、日本語を優先して学習し、日本の文化に学ぶということであった。同講演会には、約40名が参加し、参加者から多くの質問、感想及び講演についての感謝が寄せられ、大変有意義な講演会となった。



講演する于平氏



講演するウディン氏



両氏に質問する参加者

3. 外国人留学生及び外国人研究者等との学長主催懇談会（11月5日）

生協第2食堂にて、森脇学長をはじめ役員、部局長等と外国人留学生及び外国人研究者及びその家族等が一堂に会し、親睦を図ることを目的として学長主催により懇談会を開催した。

懇談会に先立ち、生協第2食堂前において記念撮影が行われた。懇談会の進行は、竹内国際戦略本部副本部長により行われ、森脇学長からの挨拶の後、役員等並びに前日、海外で活躍する留学生OBによる講演会において講演を行った于平氏及びモハマド・ナシール・ウディン^{ユービン}氏が紹介された。その後、鈴木国際戦略本部長の発声により乾杯が行われた。

懇談会には約130名が参加し、様々な話題に花を咲かせ交流を深めた。参加者は時の経つのも忘れ歓談を交わしたり、役員等との記念撮影を行ったりしながら、懇談会は盛況のうちに終了した。



集合写真



挨拶する森脇学長



懇談会の様子



学長と懇談



学長との記念撮影

4. スペシャル・ラウンジ（11月6日）

スペシャル・ラウンジとは、本学で毎月実施しているイングリッシュ・ラウンジの特別版であり、年に一度、学生及び教職員向けに、英語以外の言語による会話の場を設けているものである。昨年に続き2度目となる今年は、昨年度実施した言語に中国語を追加し、日本語、中国語、フランス語及び韓国語の4言語で行われた。約40人の参加者それぞれが興味のある言語のグループに分かれ、ネイティブ・スピーカーである留学生等や本学職員から中国語、フランス語及び韓国語の基礎知識を学んだり、日本人学生と留学生が日本語での会話を楽しんだ。

約40分間という短い時間ではあったが、「楽しかった」、「初めて習うが楽しく学ぶことができた」、「外国人留学生と日本人との交流は非常に効果的だった」、「日本人と日本語で会話し、学ぶことは本当に役に立つ」など参加者の好評を得た。

また、全員が次回も参加したいと回答しており、今回実施した4言語以外にも学びたいという意見が多く寄せられた。

終了後も講師となったネイティブ・スピーカーを囲んでフリートークや記念撮影などが行われ、大変有意義な行事となった。



日本語グループ



フランス語グループ



中国語グループ



韓国語グループ

5. 留学生等と地元企業との交流会（11月12日）

生協第2食堂にて、産学連携の枠組みで地元企業を知る機会を提供するため、昨年度に引き続き、岐阜信用金庫の協力により地元企業との交流会を開催した。本交流会には、岐阜周辺地域の企業15社から社長、役員、人事担当者等が参加し、各企業は5分間ずつ事業内容や製品、海外進出の状況についてのプレゼンテーションを行った。本学からは、外国人留学生及び日本人学生約70名が参加し、プレゼンテーションの後に行われた懇親会で関心のある企業の担当者から直接説明を受けた。



各参加企業によるプレゼンテーション



地元企業ブースでの懇談

6. ポットラックパーティ（11月14日）

柳戸会館集会ホールにて、本学の留学生・学生・教職員とその家族らの参加者がそれぞれ食べ物を持ち寄り交流するポットラックパーティが開かれた。このパーティは、イングリッシュ・ラウンジの一環として毎年開かれており、世界各国の食文化を英語でのコミュニケーションを通じて知る良い機会となっている。今回は、バングラデシュやマレーシア、イギリス等からの伝統料理やデザートが集まったほか、日本の家庭料理や抹茶も振る舞われ、約40名の参加者を楽しませた。参加者は、初めに英語での自己紹介を行い、しばらく歓談した後、全員がグループに分かれてゲームを行った。その後も、互いに打ち解けた様子の参加者は、各自持ち寄った料理を囲みながら、賑やかな雰囲気の中で、パーティを楽しんだ。



家族で参加した子ども達を囲んでの記念撮影



料理を囲んで歓談する参加者たち

なお、国際週間中には、上述のイベントの外に、国際戦略本部が月に2回開催している **English Lounge** や部局及び岐阜大学生協と連携した行事等が次のとおり行われた。

- ・外国人研究者による公開セミナー（11月7日、連合大学院棟6階合同ゼミナール室、28名参加）
- ・ **English Lounge**（11月10日、図書館2階ラーニングコモンズ、30名参加）
- ・世界の料理フェア（11月10日～14日、生協第1食堂及び第2食堂）

各行事のアンケートに対する回答も好評で盛況のうちに終えることができた。来年度以降も学生及び職員の国際性を高めるための全学的な取組みとして実施していく。

第42回岐阜大学フォーラム「環境ユニバーシティフォーラム」開催

本学は、11月5日(水)、全学共通教育講義棟多目的ホールで第42回岐阜大学フォーラム「環境ユニバーシティフォーラム」を開催した。この行事は、本学が「環境ユニバーシティ宣言」した11月を岐阜大学環境月間と定め、関連行事として毎年開催しているものである。今回は、本学大学院修了生であり、岐阜県民にとって馴染みが深い名和昆虫博物館の名和哲夫館長を講師に招き、学内外から127名の参加があった。

開会にあたり、横山理事(総務・財務担当)からの挨拶の後、名和館長より「昆虫と環境～昆虫から自然を楽しく学ぶ～」と題し講演があった。その中で、名和館長は、昆虫採集に目覚めた体験をもとに、動物界の根底を支えている昆虫を見ることにより、それを取り巻く環境を知ることができ、自然の大きな流れを理解することの大切さを語った。また、ギフチョウやオオジョロウグモなどの標本の紹介、昆虫採集方法の実演やクイズなど、ユーモアを交えた興味深い講演に、参加者は熱心に聞き入っていた。フォーラム終了後も、昆虫標本を見ながら活発に意見交換する姿が見られ、関心の高さが伺えた。

本学は、今後も様々な知識を集結して環境対策を推進していく。



開会の挨拶をする
横山理事(総務・財務担当)



講演をする名和館長

応用生物科学部公開講座「中学生のための体験科学講座」開講

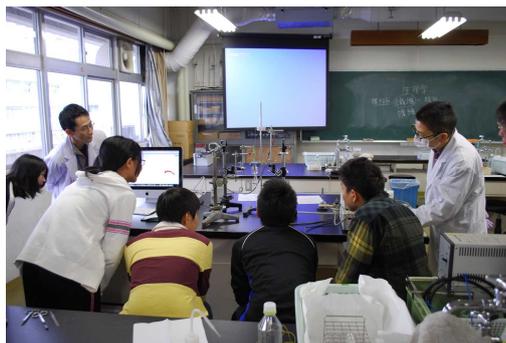
本学応用生物科学部は、生物分野の体験型学習を通し、中学生に理科への興味・関心を深めてもらうことを目的とし、昨年度に引き続き、11月8日（土）に応用生物科学部公開講座「中学生のための体験科学講座」を開講した。

東海三県の中学校を中心に、生徒21名、保護者9名の総勢30名の参加があり、『小さな世界を覗いてみよう』（応用生命科学課程）、『卵黄の色の正体は？～色を観察してみよう～』（生産環境科学課程）及び『筋肉が動く仕組みを調べてみよう』（共同獣医学科）の3講座のうち、希望した講座に分かれ、本学教員指導の下、細胞の観察、DNAの抽出、色素の分離、筋肉収縮の観察などを行った。中学生は、目の前で起こる現象の“不思議”や“疑問”に対して、講座教員へ積極的に質問するなど、有意義な理科実験を体験した。

参加した中学生、保護者の一部は、体験科学講座のほか、学食体験ツアーにも参加し、当日の昼食を学食でとるなど、岐阜大学生の生活の一部にも触れることができ、貴重な体験の場となった。



開講式の様子



筋肉の収縮を観察する受講生

第5回学長記者会見を実施

本学は、11月18日（火）、第5回学長記者会見を実施した。

会見では、まず、森脇学長から、「工学研究科のグローバル環境・エネルギーコース（GU-GLEE）とグローバル化」、「医学教育開発研究センターの平成26年度大学改革シンポジウム『地域・市民とともに育てる医療人』開催」、「連合農学研究科のインドネシアにおけるIC-GU12ラボステーションの開所式及び『UGSAS-GU International Workshop in Bogor 2014』（研究インターンシップの成果発表等）の開催」について、「第3期以降に向けての将来ビジョン」と関連させて概要を説明した。

引き続き、各担当者より説明が行われた。質疑応答では、記者から多くの質問がされるなど本学の情報を積極的に発信する機会となった。



概要説明の様子

第5回発表事項は次のとおり。

- **森脇久隆学長**
概要説明
- **工学部 瀬瀬副学部長**
「工学研究科のグローバル環境・エネルギーコース（GU-GLEE）とグローバル化」
- **鈴木医学教育開発研究センター長**
「医学教育開発研究センターの平成26年度大学改革シンポジウム『地域・市民とともに育てる医療人』開催」
- **連合農学研究科 光永研究科長補佐**
「連合農学研究科のインドネシアにおけるIC-GU12ラボステーションの開所式及び『UGSAS-GU International Workshop in Bogor 2014』（研究インターンシップの成果発表等）の開催」について

岐阜大学医学部・同附属病院移転10周年記念行事を開催

本学医学部・同附属病院は、11月22日（土）、10周年行事（ホームカミングデイ、記念式典）を開催した。この行事は、医学部・同附属病院が、岐阜市司町地区から現在の柳戸地区に移転してから、10年経過したことを記念して開催したものである。

1. ホームカミングデイ

10周年記念行事の一環として、同窓生等を迎え、教職員・在校生が一堂に集い、この10年の軌跡を振り返りながら、大学の今を伝え、親睦を深めることを目的として開催し、約70人の参加があった。

清島医学部長のウエルカムスピーチの後、OB代表の松永隆信元医学部長から、悲願であった移転が成功し、万感胸に迫る思いであったとのスピーチがあった。

その後、移転後の歴代病院長（小倉病院長、岩間前病院長、森脇元病院長（現学長）、北島元病院長（ビデオレター））による医学部附属病院移転後10年の歩みと、病院運営の苦労話、今後の展望などが座談会方式で披露され、大学病院の活動を報告する良い機会となった。

ティーパーティ形式で行われた「OB・OGと語ろう」では、最初に村上地域医療医学センター長から、地域医療の取り組みや、医師養成における卒前・卒後の充実したカリキュラムの説明があった。その後、今年卒業した地域枠第一期生から臨床研修先での近況報告があり、OBからのアドバイスや現役学生との意見交換が和やかな雰囲気で行われた。また、久保田芳則岐阜県健康福祉部次長からは地域枠第一期生への熱い期待が述べられた。

青木医学部同窓会長からは、同窓会として岐阜大学から世界に発信できるような研究を、一つでも多く援助していきたいと語られた。

終了後の参加者からのアンケートには、「病院運営の苦労話から、医学部における広い視野での医療人育成の姿勢など感心することばかりであり、岐阜大学医学部卒であることに誇りを強く覚えた」等の感想が寄せられた。



松永元医学部長の挨拶



移転後の歴代病院長の座談会

2. 移転 10 周年記念式典

ホームカミングデイに続いて行われた記念式典では、同日開催された岐阜大学関連病院長会議の出席者が合流し、約 100 名の出席者があった。

清島医学部長が、移転に尽力された方々に感謝し、無事に移転 10 周年を迎えることができたことの喜び、この式典が 20 年後、50 年後の明るい未来に向けた飛躍台となることに期待したいとの式辞を述べた。

森脇学長からは、医学部・同附属病院の歴史、岐阜大学の現在の状況及び岐阜大学の将来と医学部・同附属病院に期待するとの挨拶があった。

続いて、川出靖彦岐阜県医師会副会長、馬淵恒之岐阜市医師会長及び石原佳洋岐阜健康福祉部長から祝辞を賜った。

記念講演では、深山正久東京大学大学院医学系研究科病理学教授（日本病理学会理事長）が『医療の相互検証力が試される時』と題し、病理解剖の実例を挙げ、医療の相互検証力を高め、医療界の努力に対する国民の理解・信頼を得ることが重要であると講演され、参加者は熱心に聞き入った。

最後に、小倉病院長が、今後も特定機能病院として、患者さんと心が通じ合える医師の育成に邁進していきたいと力強く語り、閉式した。



清島医学部長の式辞



深山正久教授による記念講演



小倉真治病院長の謝辞

第13回岐阜県内外国人留学生日本語弁論大会に本学留学生3名が出場

「第13回岐阜県内外国人留学生日本語弁論大会」が、11月30日（日）、本学サテライトキャンパスで開催され、本学留学生のアイダエワ ザリファさん、カヴィンドラ ガヤンギ ジャヤセーカラさん（以上 留学生センター 日本語・日本文化研修留学生）及びホアン ゴック カンさん（工学研究科1年）の3名が出場した。

本大会は、本学が事務局を務める「岐阜地域留学生交流推進協議会」が、公益財団法人岐阜県国際交流センターの助成を受けて平成13年度より行っている事業である。

当日は、大会実行委員長の中部学院大学 古田善伯学長による開会挨拶ののち、岐阜県内の5大学から集まった12名の出場者が「留学生活で学んだこと」又は「母国の紹介」のいずれかのテーマで約7分間の日本語のスピーチを行い、日頃の努力の成果を存分に発揮した。審査の結果、本学出場者からは、母国アゼルバイジャンの紹介をテーマに発表したアイダエワ・ザリファさんが奨励賞を受賞した。入賞者には、岐阜地域留学生交流推進協議会会長である、本学の森脇久隆学長より、賞状と副賞を授与された。

【第13回大会入賞者】

- 最優秀賞： 李国军（リ コクグン） 中部学院大学
『日本のトイレ文化を世界に伝えよう』
- 優秀賞： 徐凌超（ジョ リョウチョウ） 中日本自動車短期大学
『石灰のような日本人』
- 優秀賞： 陈 聡（チン ソウ） 岐阜聖徳学園大学
『豊かで多様な中国料理』
- 優秀賞： 葛 珍（カツ チン） 中部学院大学
『おじいちゃん、おばあちゃんありがとう』
- 奨励賞： Aydayeva Zarifa（アイダエワ・ザリファ） 岐阜大学
『アゼルバイジャンの紹介』



本学からの出場者（左からホアンさん、カヴィンドラさん、アイダエワさん）

学位授与

| 学位の種類 | 学位記番号 | 氏名 | 授与年月日 | 博士論文名 (和訳) |
|---------|---------|----------------------|-------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 博士 (医学) | 乙第1477号 | たなか 田中 ひでかず 秀和 | 平成26年11月19日 | Impact of respiratory motion on breast tangential radiotherapy using the field-in-field technique compared to irradiation using physical wedges (乳房接線照射におけるfield-in-field法と物理ウェッジを用いた方法の呼吸移動の影響) |

表彰受賞者

IEEE マイクロシステム、パッケージ、実装および回路技術に関する国際会議

(IEEE IMPACT-EMAP 2014) ベストポスター賞

受賞者：高橋 康宏 工学部助教

課題名：Memristor SPICE Model with Turkey Window Function for stable Analysis

受賞日：平成26年10月23日

26年度土木学会西部支部沖縄会第4回技術研究発表会優秀講演賞

受賞者：木下 幸治 工学部助教

講演題目：RC円形橋脚の耐震性の寸法効果に関する検討

受賞日：平成26年10月30日

平成26年度「科研費」審査委員表彰

受賞者：益子 典文 総合情報メディアセンター教授

業績概要：科学研究費助成事業の第一段審査において有意義な審査意見を付し、公正・公平な審査に大きく貢献

受賞日：平成26年10月31日

2014年度日本機械学会動力エネルギーシステム部門優秀講演表彰

受賞者：遠藤 孝浩 工学部助教

講演題目：側面設置型多指ハプティックインターフェイスによる力提示

受賞日：平成26年11月7日

Best Paper Award in in 2014 International Symposium on Micro-Nano Mechatronics and HumanScience (MHS2014)

受賞者：新田 高洋 工学部助教

論文名：A Computer Simulation of Reconstitute Systems of Motor Proteins Revealed Biophysical Phenomena Relevant to Biomedical Engineering

受賞日：平成26年11月12日

日本農学進歩賞

受賞者：清水 将文 応用生物科学部准教授

業績概要：植物内生放線菌を活用した植物病害の生物防除法の開発

受賞日：平成26年11月28日

平成26年秋の生存者叙勲 一本学関係者3名が受章—

平成26年秋の生存者叙勲が11月3日に発表され、本学関係者では次の方が受章されました。

教育研究功勞

瑞宝中綬章

川村 道彦 氏
(名誉教授、元教育学部教授)



瑞宝中綬章

野澤 義則 氏
(名誉教授、元医学部長)



保健衛生功勞

瑞宝双光章

横山 龍二郎 氏
(元医学部附属病院放射線部診療放射線技師長)



産官学連携の実施状況

○共同研究（平成26年11月契約分）

| 部局名 | 研究代表者 | 企業等名 |
|---------|--------|--------------------------------|
| 工学部 | 大谷 具幸 | ヤマカトラストホームズ（株） |
| 〃 | 小林 孝一 | 岡三リビック（株） / （株）アールシー ジージャパン |
| 医学部附属病院 | 榎本 由貴子 | バイエル薬品（株） |
| 連合農学研究科 | 鈴木 徹 | 小林製薬（株） |

○受託研究（平成26年11月契約分）

| 部局名 | 研究代表者 | 企業等名 |
|-------------|-------|--------------------------|
| 研究推進・社会連携機構 | 福士 秀人 | 公益財団法人名古屋産業科学研究所 |
| 附属病院 | 吉田 和弘 | 一般社団法人 九州臨床研究支援センター |
| 工学部 | 吉田 佳典 | （独）科学技術振興機構 |
| 〃 | 伊藤 貴司 | （株）カネカ |
| 〃 | 能島 暢呂 | 東京瓦斯株式会社 基盤技術部 |
| 応用生物科学部 | 坂本 尚夫 | （株）インテリジェント・コスモス研究機 構 |

外国人研究者の受け入れ (11月)

| 受入部局 | 氏名 (国名) | 所属・職名 | 期間 | 研究題目 |
|------|----------------------------------------------------------|-----------------------------|------------------------------|---------------------------------------------------------------|
| 工学 | モリナ アドファ MORINA ADFA (インドネシア) | ベングル大学 助教 | 2014. 11. 10 ～2015. 2. 7 | インドネシアのチャンチン (香椿、学名: Toona sinensis) の抗シロ アリ成分の探索に関する研究 |
| 工学 | フレデリコ デ FREDERICO DE カルバロ CARVALHO (東ティモール) | 東ティモール大学 副工学部長 | 2014. 11. 17 ～2015. 1. 16 | 東ティモール・ヘラ地域における雲対地間 雷撃の特性解析に関する研究 |
| 応生 | ワリッド ソフヒ コブ Walid Sobhy Kotb アブド Abdo (エジプト) | カフルエルシェイク 大学 アシスタント講師 | 2014. 11. 1～ 2015. 4. 30 | 化合物の毒性に関する病理学的研究 |

メディア掲載一覧

○新聞

(平成26年11月分)

| 掲載日 | 新聞名 | 内容 |
|-------|-----|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 11月1日 | 岐阜 | ◎夕開帳:「かいこ」の臭いによる回想 ～岩田弘敏 名誉教授～ |
| 11月1日 | 岐阜 | 再生医療法整備を説明 経産省課長が講演 ～岐阜大地域交流協力会～ |
| 11月2日 | 読売 | ◎病院の実力:早期なら「縮小手術」も 胃がん 治療法は日進月歩 ～医学部附属病院腫瘍外科学 吉田和弘 教授～ |
| 11月3日 | 岐阜 | 道一筋, 社会に貢献 秋の叙勲, 県内受賞者喜びの声 瑞宝中綬章 ＜教育研究功労＞ ～野澤義則 名誉教授～ |
| 11月3日 | 岐阜 | ◎教えてホームドクター:ダニが引き起こす「疥癬」 激しいかゆみ, 感染も 角 化型は角質飛散にも注意 ～医学部附属病院皮膚科 佐藤三佳 臨床講師～ |
| 11月3日 | 岐阜 | 岐阜市で小中学生に「科学塾」 理科の不思議 触れて学ぼう ～小井戸由光 名誉教授～ |
| 11月3日 | 岐阜 | 秋季県大学バレー 男子は岐阜大が制す ～岐阜大バレーボール部～ |
| 11月4日 | 岐阜 | ◎研究室から大学はいま:生命倫理学の浸透を目指す ～医学系研究科・医学部 再生医科学専攻再生応用学講座医学系倫理・社 会医学分野 谷口泰弘 併任講師～ |
| 11月5日 | 中日 | 瑞宝中綬章＜教育研究功労＞ 歩み一筋に光 細胞膜脂質を解明 ～野澤義則 名誉教授～ |
| 11月5日 | 中日 | 「酒や薬物 部活で抑制」 統計論文が学会で賞 ～医学部看護学科 三好美浩 准教授～ |
| 11月5日 | 岐阜 | 臓器移植登録, 随時 OK 県ジン・アイバンク協会が岐阜大病院移転 調整人 常駐, 充実の体制 |
| 11月5日 | 岐阜 | 日本を支える微生物 岐阜の清酒酵母, ビッグな可能性 岐阜大でシンポ ～応用生物科学部 中川智行 教授, 医学系研究科 江崎孝行 教授～ |
| 11月6日 | 朝日 | 犬と人の難病挑む DMとALS 解明へ共通性注目 ～応用生物科学部附属動物病院 神志那弘明 准教授～ |
| 11月7日 | 岐阜 | 鳥獣被害対策探る 自治体関係者らフォーラム ～応用生物科学部附属野生 動物管理学研究センター 角田裕志 准教授～ |
| 11月7日 | 岐阜 | 全国学校体育研究大会, 岐阜市で開幕 児童自ら考える授業を 教員ら1800 人, 意見交換 ～教育学部附属小学校 御宿浩輝 主幹教諭～ |
| 11月8日 | 岐阜 | ◎夕開帳:コクラン共同計画とは ～岩田弘敏 名誉教授～ |
| 11月8日 | 朝日 | ◎教育 2014 岐大最先端:狂犬病ワクチン 安全性向上に成功 犠牲者出ぬ世 界目指す ～応用生物科学部 伊藤直人 准教授～ |

| | | |
|--------|----|-------------------------------------------------------------------|
| 11月9日 | 岐阜 | ◎行こう!スタジアムへ FC岐阜:合同チア,勝利の女神 ホーム最終戦 岐阜大スターズ参加 ~岐阜大チアリーダー「スターズ」~ |
| 11月11日 | 岐阜 | 11月14日は「世界糖尿病デー」和食取り入れ健康に ~医学系研究科内分泌代謝病態学 武田 純 教授~ |
| 11月11日 | 岐阜 | ◎研究室から大学はいま:膿疱症治療に好中球を研究 ~医学系研究科医科学専攻病態制御学講座皮膚病態学分野 藤澤智美 臨床講師~ |
| 11月11日 | 岐阜 | 長良川に昔ながらの砂れき河原を 外来植物「市民で退治」 ~教育学部 須山知香 准教授~ |
| 11月12日 | 岐阜 | 15日に落語寄席 白鳥・萬橘二人会 ~岐阜大学出身・第8回策伝大賞優勝者 桂たか治~ |
| 11月12日 | 岐阜 | 県警音楽隊 迫力の音色 岐阜市で定演 ~教育学部附属中学校~ |
| 11月12日 | 中日 | 微妙な使い分け伝授 スペシャルラウンジ 岐大生,留学生に日本語 |
| 11月13日 | 岐阜 | ◎岐阜の自然考・調査員からの報告:クサガメ 外来種か否か議論二分 ~応用生物科学部 楠田哲士 准教授~ |
| 11月13日 | 岐阜 | 太陽光,共同研究に期待 岐阜大が独のエネルギーセンター視察 ~未来型太陽光発電システム研究センター 野々村修一 センター長~ |
| 11月13日 | 中日 | クマ被害で対策強化 高山で緊急会議 展望公園の閉鎖も ~応用生物科学部 森元萌弥 研究員~ |
| 11月13日 | 中日 | 胸骨圧迫体験 簡単に 関のアテナ工業 教材開発し商品化 ~医学系研究科(救急救命医療) 小倉真治 教授~ |
| 11月13日 | 岐阜 | 児童も簡単に心肺蘇生練習 アテナ工業,体験キットを開発 ~医学系研究科(救急救命医療) 小倉真治 教授~ |
| 11月13日 | 岐阜 | 生コン打設現場を東海環状道で見学 ~工学部社会基盤工学科3年生ら~ |
| 11月13日 | 中日 | 炭素繊維研究で連携 岐阜大など3大学 東海北陸に産業集積 ~岐阜大研究推進・社会連携機構複合材料研究センター~ |
| 11月13日 | 中日 | 炭素繊維で産官学連携 名大・岐大・金沢工大が協定 ~岐阜大研究推進・社会連携機構複合材料研究センター~ |
| 11月13日 | 岐阜 | 留学生,企業と意見交換 県内外 15社 岐阜大で交流会 進路の参考に |
| 11月13日 | 中日 | 岐阜大留学生と県内企業橋渡し 岐阜信金が交流会 |
| 11月13日 | 中日 | 学長や理事と交流 留学生ら思い出作り ~森脇久隆 岐阜大学長~ |
| 11月14日 | 毎日 | クマ目撃 岐阜で3倍超 空腹で冬眠できぬ恐れ ~応用生物科学部 浅野 玄 准教授~ |
| 11月14日 | 中日 | ◎働く20代:学生たちの兄貴分 ~医学部職員(教育学部卒) 吉田慶太さん~ |

| | | |
|--------|----|------------------------------------------------------------|
| 11月14日 | 読売 | シカ急増 被害1億円超 獺の担い手育成 ～応用生物科学部 森部絢嗣 助教～ |
| 11月14日 | 岐阜 | 学生の手で高齢者支援を 岐阜大生, 三田洞団地で悩み聞き取り「若者いると安心」声相次ぐ ～ぎふフューチャーセンター～ |
| 11月15日 | 岐阜 | ◎夕開帳:正倉院展での鳥毛立女屏風 ～岩田弘敏 名誉教授～ |
| 11月16日 | 中日 | 職業観を考える契機に ～教育推進・学生支援機構キャリア支援部門長・工学部 佐々木実 教授～ |
| 11月17日 | 朝日 | 新図書館知ろう「一日スタジオ」岐阜で22日 ～学生放送研究会～ |
| 11月17日 | 中日 | 過去に学び将来に備え「災害学習」を刊行 地震工学 岐阜大副学長ら ～工学部(地震工学) 杉戸真太 岐阜大学副学長～ |
| 11月17日 | 読売 | ◎ラボ通信:ふん分析 動物救おう ホルモン測定し繁殖生理を把握 ～応用生物科学部 楠田哲士 准教授～ |
| 11月18日 | 朝日 | 地域ぐるみ 医療人の育成を考えよう ～医学教育開発センター～ |
| 11月18日 | 岐阜 | ◎研究室から大学はいま:長良川の流量測り安全守る ～工学部社会基盤工学科防災コース 大橋慶介 助教～ |
| 11月18日 | 岐阜 | ライブや模擬店盛況 岐阜市の養護施設 住民ら支援イベント ～岐阜大学の学生ボランティア～ |
| 11月19日 | 岐阜 | NIEの在り方探る 実践10校教諭らセミナー ～教育学部 須本良夫 准教授～ |
| 11月19日 | 中日 | 地元初開催で必勝期す 22日からインカレ ～男子ハンドボール部 教育学部4年・主将 大塚淳平さん～ |
| 11月19日 | 中日 | 郷土の地質図 気軽にアクセス 県内ウェブ版を公開 ～小井戸由光 名誉教授～ |
| 11月19日 | 朝日 | 大垣, 現場で構造や施工手順 東海環状同工事 岐大生ら65人見学 ～工学部社会基盤工学科の学生ら65人～ |
| 11月19日 | 岐阜 | 岐阜大, 海外に研究室 インドネシア国立大と共同開設 天然物化学の拠点 ～連合農学研究科～ |
| 11月20日 | 中日 | 岐阜大が入試要項発表 |
| 11月20日 | 岐阜 | 富有柿「おいしい！」岐阜市の若おかみら, 生産者と交流 新たな観光, 手応え |
| 11月20日 | 中日 | 柿で観光客 かき集めるには 若女将×学生 知恵絞る 岐阜で収穫体験会好評 |
| 11月20日 | 岐阜 | 第65回岐阜新聞大賞選考委 各部門の候補者審議 ～選考委員長・岐阜大学 森脇久隆 学長～ |

| | | |
|--------|------|-----------------------------------------------------------|
| 11月20日 | 中日 | 環境などを専攻 英語講義コース 岐阜大院が新設へ ～工学研究科 グローバル環境・エネルギーコース～ |
| 11月20日 | 中日 | 機械排熱利用の効率 倍に 岐阜大・板谷教授ら開発 ～工学部 板谷善紀 教授, 小林信介 准教授ら～ |
| 11月21日 | 岐阜 | 腎移植「安全性が向上」 岐阜市で専門医講演 患者ら聞き入る ～医学部附属病院腎移植外科 土屋朋大 臨床講師～ |
| 11月21日 | 読売 | 環境・エネルギー人材育成 岐阜大大学院に新コース ～工学研究科 グローバル環境・エネルギーコース～ |
| 11月22日 | 朝日 | アートに触れて 作者訪問 美濃で「学校美術館」 ～教育学部 辻 泰秀 教授～ |
| 11月22日 | 岐阜 | ◎夕開帳:中身より視聴率が重要か ～岩田弘敏 名誉教授～ |
| 11月22日 | 岐阜 | 画家・岐阜大教授 佐藤昌宏さん, 岐阜市で個展 地獄絵や浄土図の世界観 表現 ～教育学部 佐藤昌宏 教授～ |
| 11月22日 | 中日 | 地元危惧種を知って あす岐阜で保護考えるシンポ 長良川アユも“候補” ～地域科学部 向井貴彦 准教授～ |
| 11月22日 | 朝日 | インドネシアに共同研究室 岐大大学院が来月 薬効成分を精製 ～大学院連合農学研究科～ |
| 11月23日 | 中日 | 「巨大タンパク質」銀賞に 合成生物学世界大会 初出場の岐阜大チーム ～応用生物科学部3年生9人～ |
| 11月23日 | 朝日 | 迫力ステージ 岐阜大「銅」 第67回全日本合唱コンクール全国大会 ～岐阜大学コーラスクラブ～ |
| 11月24日 | 岐阜 | 地域医療に一層貢献 岐阜大医学部・病院 移転10周年で式典 ～医学部・医学部附属病院～ |
| 11月25日 | 日刊工業 | 環境科学・エネ 工学博士過程 すべて英語講義 岐阜大が新設 ～工学研究科 グローバル環境・エネルギーコース～ |
| 11月25日 | 毎日 | 余禄 ～教育学部附属小学校 高木良太 教諭～ |
| 11月25日 | 中日 | インドネシアに研究室 天然物化学 農科大と共同開設 ～大学院連合農学研究科～ |
| 11月25日 | 岐阜 | ◎研究室から大学はいま:感染予防対策の樹立目指す ～応用生物科学部共同獣医学科病態獣医学 大屋賢司 准教授～ |
| 11月26日 | 読売 | 水道で高齢者見守り 利用把握し安否確認 |
| 11月27日 | 中日 | 絵や彫刻 本物を鑑賞 美濃・藍見小で「学校美術館」 ～教育学部 辻 泰秀 教授～ |
| 11月27日 | 読売 | 大学改革シンポジウム「地域・市民とともに育てる医療人」 |

| | | |
|--------|----|----------------------------------------------------------|
| 11月27日 | 中日 | 「海外で活躍したい」 岐阜大生と大学院生 短期留学の成果報告 ～工学部と工学研究科の学生～ |
| 11月28日 | 朝日 | グローバルコース 岐大の大学院新設 来春, 工学研究科に ～工学研究科 グローバル環境・エネルギーコース～ |
| 11月29日 | 岐阜 | 岐阜大などで窃盗疑い 10 国立大で犯行か |
| 11月29日 | 岐阜 | ◎夕開帳:活物窮理とは ～岩田弘敏 名誉教授～ |
| 11月29日 | 中日 | 絶滅危機からライチョウ守れ 岐阜大で特別展 剥製やパネル展示 ～応用生物科学部 楠田哲士 准教授～ |
| 11月30日 | 岐阜 | 和の心, 太鼓で伝える 岐阜大留学生に披露 岐阜総合学園高生 ～岐阜大学留学生～ |
| 11月30日 | 中日 | 留学生が和太鼓体験 高校生が工夫して指導 ～岐阜大学留学生～ |

○テレビ・ラジオ

(平成26年11月分)

| 放送日 | 番組名 | 内容 |
|-------|-----------------------------------------|----------------------------------------|
| 11月2日 | NHK 総合テレビ 21:00～21:49 「NHK スペシャル」 | 「医療ビッグデータ 患者を救う大革命」 医学部附属病院 長瀬 清 講師 |

平成27年度岐阜大学一般入試（前期日程）学生募集

I 募集人員

| 学部名 | 課程・講座名 | | 募集人員 |
|--------------|------------|---------|------|
| 教育学部 | 学校教育教員養成課程 | 国語教育 | 19名 |
| | | 社会科教育 | 28名 |
| | | 数学教育 | 16名 |
| | | 理科教育 | 20名 |
| | | 音楽教育 | 8名 |
| | | 美術教育 | 6名 |
| | | 保健体育 | 7名 |
| | | 技術教育 | 6名 |
| | | 家政教育 | 8名 |
| | | 英語教育 | 14名 |
| | 学校教育 | 心理学コース | 10名 |
| | | 教職基礎コース | 7名 |
| | 小計 | | 149名 |
| 特別支援学校教員養成課程 | | 15名 | |
| 計 | | 164名 | |

| 学部名 | 学科名 | 募集人員 |
|-------|--------|------|
| 地域科学部 | 地域政策学科 | 60名 |
| | 地域文化学科 | |

| 学部名 | 学科名 | 募集人員 |
|-----|------|------|
| 医学部 | 医学科 | 32名 |
| | 看護学科 | 47名 |
| 計 | | 79名 |

| 学部名 | 学科・コース名 | | 募集人員 |
|-----|------------|---------|------|
| 工学部 | 社会基盤工学科 | 環境コース | 13名 |
| | | 防災コース | 13名 |
| | 機械工学科 | 機械コース | 37名 |
| | | 知能機械コース | 23名 |
| | 化学・生命工学科 | 物質化学コース | 39名 |
| | | 生命化学コース | 30名 |
| | 電気電子・情報工学科 | 電気電子コース | 34名 |
| | | 情報コース | 32名 |
| | | 応用物理コース | 11名 |
| | 計 | | 232名 |

| 学部名 | 課程・学科名 | 募集人員 |
|---------|----------|------|
| 応用生物科学部 | 応用生命科学課程 | 54名 |
| | 生産環境科学課程 | 50名 |
| | 共同獣医学科 | 26名 |
| | 計 | 130名 |

II 出願期間

| 学部名 | 期間 |
|---------|------------------------------|
| 教育学部 | 平成27年1月26日（月） ～ 平成27年2月4日（水） |
| 地域科学部 | |
| 医学部 | |
| 工学部 | |
| 応用生物科学部 | |

III 入試期日

| 学部名 | 期日 |
|-----------|---------------|
| 教育学部 | 平成27年2月25日（水） |
| | 平成27年2月26日（木） |
| 地域科学部 | 平成27年2月25日（水） |
| 医学部（医学科） | 平成27年2月25日（水） |
| | 平成27年2月26日（木） |
| 医学部（看護学科） | 平成27年2月25日（水） |
| 工学部 | |
| 応用生物科学部 | |

IV 合格者発表

| 学部名 | 期日 |
|---------|------------------|
| 教育学部 | 平成27年3月6日（金） 12時 |
| 地域科学部 | |
| 医学部 | |
| 工学部 | |
| 応用生物科学部 | |

平成27年度岐阜大学一般入試（後期日程）学生募集

I 募集人員

| 学部名 | 課程・講座名 | | 募集人員 |
|--------------|------------|---------|------|
| 教育学部 | 学校教育教員養成課程 | 国語教育 | 5名 |
| | | 数学教育 | 8名 |
| | | 理科教育 | 16名 |
| | | 音楽教育 | 4名 |
| | | 保健体育 | 7名 |
| | | 技術教育 | 4名 |
| | | 家政教育 | 4名 |
| | | 英語教育 | 10名 |
| | 学校教育 | 心理学コース | 5名 |
| | | 教職基礎コース | 4名 |
| | 小計 | | 67名 |
| 特別支援学校教員養成課程 | | 5名 | |
| 計 | | 72名 | |

| 学部名 | 学科名 | 募集人員 |
|-------|--------|------|
| 地域科学部 | 地域政策学科 | 21名 |
| | 地域文化学科 | |

| 学部名 | 学科名 | 募集人員 |
|-----|------|------|
| 医学部 | 医学科 | 35名 |
| | 看護学科 | 20名 |
| 計 | | 55名 |

| 学部名 | 学科・コース名 | | 募集人員 |
|-----|------------|---------|------|
| 工学部 | 社会基盤工学科 | 環境コース | 14名 |
| | | 防災コース | 14名 |
| | 機械工学科 | 機械コース | 37名 |
| | | 知能機械コース | 23名 |
| | 化学・生命工学科 | 物質化学コース | 39名 |
| | | 生命化学コース | 30名 |
| | 電気電子・情報工学科 | 電気電子コース | 35名 |
| | | 情報コース | 32名 |
| | | 応用物理コース | 11名 |
| | 計 | | 235名 |

| 学部名 | 課程名 | 募集人員 |
|---------|----------|------|
| 応用生物科学部 | 応用生命科学課程 | 10名 |
| | 生産環境科学課程 | 10名 |
| | 計 | 20名 |

II 出願期間

| 学部名 | 期間 |
|---------|--------------------------------|
| 教育学部 | 平成27年1月26日 (月) ~ 平成27年2月4日 (水) |
| 地域科学部 | |
| 医学部 | |
| 工学部 | |
| 応用生物科学部 | |

III 入試期日

| 学部名 | 期日 |
|------------|----------------|
| 教育学部 | 平成27年3月12日 (木) |
| 地域科学部 | |
| 医学部 (医学科) | 平成27年3月12日 (木) |
| | 平成27年3月13日 (金) |
| 医学部 (看護学科) | 平成27年3月12日 (木) |
| 工学部 | |
| 応用生物科学部 | |

IV 合格者発表

| 学部名 | 期日 |
|---------|--------------------|
| 教育学部 | 平成27年3月21日 (土) 10時 |
| 地域科学部 | |
| 医学部 | |
| 工学部 | |
| 応用生物科学部 | |

平成27年度岐阜大学推薦入学Ⅱ特別入試学生募集

I 募集人員

| 学部名 | 課程名 | 講座（専攻）名 | | 募集人員 |
|------|------------|---------|------|------|
| 教育学部 | 学校教育教員養成課程 | 社会科教育 | 史学 | 2名 |
| | | | 地理学 | 2名 |
| | | | 現代社会 | 4名 |
| | | 美術教育 | | 4名 |
| | | 保健体育 | | 2名 |
| 計 | | | | 14名 |

| 学部名 | 学科名 | 募集人員 |
|-------|--------|------|
| 地域科学部 | 地域政策学科 | 10名 |
| | 地域文化学科 | |

| 学部名 | 学科名 | 募集人員 | |
|-----|-----|------|-------|
| | | 一般推薦 | 地域枠推薦 |
| 医学部 | 医学科 | 15名 | 28名 |

| 学部名 | 学科・コース名 | | 募集人員 | |
|-----|------------|---------|-------------------|---------------|
| | | | 普通科・理数に関する学科卒業見込者 | 工業に関する学科卒業見込者 |
| 工学部 | 社会基盤工学科 | 環境コース | 2名 | 1名 |
| | | 防災コース | 2名 | 1名 |
| | 機械工学科 | 機械コース | 5名 | 1名 |
| | | 知能機械コース | 3名 | 1名 |
| | 化学・生命工学科 | 物質化学コース | 6名 | 1名 |
| | | 生命化学コース | 4名 | 1名 |
| | 電気電子・情報工学科 | 電気電子コース | 5名 | 1名 |
| | | 情報コース | 5名 | 1名 |
| | | 応用物理コース | 2名 | 1名 |
| | 計 | | | 34名 |

| 学部名 | 課程・学科名 | 募集人員 |
|---------|----------|------|
| 応用生物科学部 | 応用生命科学課程 | 10名 |
| | 生産環境科学課程 | 10名 |
| | 共同獣医学科 | 4名 |
| | 計 | 24名 |

II 出願期間

| 学部名 | 期間 |
|-----------|-----------------------------------------------|
| 教育学部 | 平成 26 年 12 月 15 日 (月) ~ 平成 26 年 12 月 17 日 (水) |
| 地域科学部 | |
| 工学部 | |
| 応用生物科学部 | |
| 医学部 (医学科) | 平成 27 年 1 月 21 日 (水) ~ 平成 27 年 1 月 23 日 (金) |

III 入試期日

| 学部名 | 期日 |
|-----------|----------------------|
| 教育学部 | 平成 27 年 1 月 24 日 (土) |
| 地域科学部 | |
| 医学部 (医学科) | 平成 27 年 1 月 28 日 (水) |
| | 予備日：平成27年1月29日 (木) |
| 工学部 | 平成 27 年 1 月 24 日 (土) |
| 応用生物科学部 | 平成 27 年 1 月 29 日 (木) |
| | 平成 27 年 1 月 30 日 (金) |
| | 予備日：平成27年1月31 (土) |

IV 合格者発表

| 学部名 | 期日 |
|-----------|--------------------------|
| 教育学部 | 平成 27 年 2 月 10 日 (火) 10時 |
| 地域科学部 | |
| 医学部 (医学科) | |
| 工学部 | |
| 応用生物科学部 | |

平成27年度岐阜大学私費外国人留学生特別入試学生募集

I 募集人員

| 学部名 | 募集人員 |
|-----------------------------------------------|------|
| 教育学部 | 若干名 |
| 地域科学部 | 若干名 |
| 医学部（医学科） | 若干名 |
| 工学部 | 若干名 |
| 応用生物科学部 <small>（応用生命科学課程，生産環境科学課程）</small> | 若干名 |

II 出願期間

| 学部名 | 期間 |
|-----------------------------------------------|-----------------------------|
| 教育学部 | 平成27年1月13日（火）～平成27年1月15日（木） |
| 地域科学部 | 平成27年1月28日（水）～平成27年1月30日（金） |
| 医学部（医学科） | 平成27年1月26日（月）～平成27年1月28日（水） |
| 工学部 | |
| 応用生物科学部 <small>（応用生命科学課程，生産環境科学課程）</small> | 平成27年1月7日（水）～平成27年1月9日（金） |

III 入試期日

| 学部名 | 期日 |
|----------|---------------|
| 教育学部 | 平成27年1月30日（金） |
| 地域科学部 | 平成27年2月20日（金） |
| 医学部（医学科） | 平成27年2月25日（水） |
| 工学部 | 平成27年1月24日（土） |

※ 応用生物科学部は、渡日前入学許可制度により、試験は実施しない。

IV 合格者発表

| 学部名 | 期日 |
|-----------------------------------------------|-------------------|
| 教育学部 | 平成27年3月6日（金） 12時 |
| 地域科学部 | |
| 医学部（医学科） | |
| 工学部 | |
| 応用生物科学部 <small>（応用生命科学課程，生産環境科学課程）</small> | 平成27年2月10日（火） 10時 |

平成27年度岐阜大学医学部看護学科第3年次編入学学生募集（第2次）

I 募集人員

| | |
|---------|------|
| 学 科 名 | 募集人員 |
| 看 護 学 科 | 10名 |

II 出願期間

| | |
|---------|------------------------------|
| 学 科 名 | 期 間 |
| 看 護 学 科 | 平成27年1月19日（月）～ 平成27年1月23日（金） |

III 入試期日

| | |
|---------|---------------|
| 学 科 名 | 期 日 |
| 看 護 学 科 | 平成27年2月25日（水） |

IV 合格者発表

| | |
|---------|----------------|
| 学 科 名 | 期 日 |
| 看 護 学 科 | 平成27年3月6日（金）正午 |

平成27年度岐阜大学大学院教育学研究科 修士課程学生募集（第2次）

I 募集人員

| 専攻 | 募集人員 |
|--------------------------------------------------------|------|
| 総合教科教育専攻 (サイエンスコース技術領域, 芸術身体表現コース音楽領域, カリキュラム開発コース) | 若干名 |

II 出願期間

| 専攻名 | 期 間 |
|----------|------------------------------|
| 総合教科教育専攻 | 平成27年1月13日（火）～ 平成27年1月16日（金） |

III 入試期日

| 専攻名 | 期 日 |
|----------|--------------|
| 総合教科教育専攻 | 平成27年2月7日（土） |

IV 合格者発表

| 専攻名 | 期 日 |
|----------|--------------------|
| 総合教科教育専攻 | 平成27年3月6日（金） 午前10時 |

平成27年度岐阜大学大学院地域科学研究科修士課程学生募集（第2次）

I 募集人員

| | | | |
|------|------|-----|--------|
| 専攻名 | 一般入試 | 社会人 | 外国人留学生 |
| 地域政策 | 若干名 | 若干名 | 若干名 |
| 地域文化 | 若干名 | 若干名 | 若干名 |

II 出願期間

| | |
|----------|-------------------------------|
| 試験種別 | 期 間 |
| 一 般 | 平成26年12月19日（金）～平成26年12月25日（木） |
| 社 会 人 | |
| 私費外国人留学生 | |

III 入試期日

| | |
|----------|----------------|
| 試験種別 | 期 日 |
| 一 般 | 平成27年 1月31日（土） |
| 社 会 人 | |
| 私費外国人留学生 | |

IV 合格者発表

| | |
|----------|-------------------|
| 試験種別 | 期 日 |
| 一 般 | 平成27年 2月13日（金）12時 |
| 社 会 人 | |
| 私費外国人留学生 | |

平成27年度岐阜大学大学院医学系研究科(看護学専攻)修士課程学生募集(第2次)

I 募集人員

| | |
|-----|------|
| 専攻名 | 募集人員 |
| 看護学 | 若干名 |

II 出願期間

| | |
|-----|---------------------------------|
| 専攻名 | 期 間 |
| 看護学 | 平成26年12月1日 (月) ~ 平成26年12月5日 (金) |

III 入試期日

| | |
|-----|-----------------|
| 専攻名 | 期 日 |
| 看護学 | 平成26年12月13日 (土) |

IV 合格者発表

| | |
|-----|---------------------|
| 専攻名 | 期 日 |
| 看護学 | 平成26年12月19日 (金) 12時 |

平成27年度岐阜大学大学院工学研究科博士前期課程学生募集（第2次）

I 募集人員

| 専攻名 | 一般 | 飛び入学※ | 社会人 | 外国人留学生 | 社会人プログラム |
|-------------|------|-------|-----|--------|----------|
| 社会基盤工学 | 3名程度 | 若干名 | 若干名 | 若干名 | 2名 |
| 機械システム工学 | | 若干名 | | 若干名 | 2名 |
| 応用化学 | | 若干名 | | 若干名 | 2名 |
| 電気電子工学 | 6名程度 | 若干名 | 若干名 | 若干名 | 2名 |
| 生命工学 | | 若干名 | | 若干名 | 2名 |
| 応用情報学 | | 若干名 | | 若干名 | 2名 |
| 機能材料工学 | | 若干名 | | 若干名 | 2名 |
| 人間情報システム工学 | | 若干名 | | 若干名 | 2名 |
| 数理デザイン工学 | 8名程度 | 若干名 | 若干名 | 若干名 | 2名 |
| 環境エネルギーシステム | 2名程度 | 若干名 | 若干名 | 若干名 | 2名 |

※正式名称は学部3年次学生対象特別入試

II 出願期間

| 試験種別 | 期 間 |
|-----------------|-----------------------------|
| 一 般 | 平成26年12月8日(月)～平成26年12月9日(火) |
| 飛 び 入 学 | |
| 社 会 人 | |
| 外 国 人 留 学 生 | |
| 社 会 人 プ ロ グ ラ ム | |

III 入試期日

| 試験種別 | 期 日 |
|-----------------|-----------------------------|
| 一 般 | 平成27年1月26日(月)・平成27年1月27日(火) |
| 飛 び 入 学 | |
| 社 会 人 | 平成27年1月27日(火) |
| 外 国 人 留 学 生 | 平成27年1月26日(月)・平成27年1月27日(火) |
| 社 会 人 プ ロ グ ラ ム | 平成27年1月27日(火) |

IV 合格者発表

| 試験種別 | 期 日 |
|-----------------|-----------------|
| 一 般 | 平成27年2月6日(金)12時 |
| 飛 び 入 学 | |
| 社 会 人 | |
| 外 国 人 留 学 生 | |
| 社 会 人 プ ロ グ ラ ム | |

平成27年度岐阜大学大学院工学研究科博士後期課程学生募集（第2次）

I 募集人員

| 専攻名 | 一般入試 | 社会人 | 外国人留学生 |
|-------------|-------|-----|--------|
| 生産開発システム工学 | 3名程度 | 若干名 | 若干名 |
| 物質工学 | 3名程度 | 若干名 | 若干名 |
| 電子情報システム工学 | 3名程度 | 若干名 | 若干名 |
| 環境エネルギーシステム | 13名程度 | 若干名 | 若干名 |

II 出願期間

| 試験種別 | 期 間 |
|--------|-----------------------------|
| 一 般 | 平成26年12月8日(月)～平成26年12月9日(火) |
| 社 会 人 | |
| 外国人留学生 | |

III 入試期日

| 試験種別 | 期 日 |
|--------|---------------|
| 一 般 | 平成27年1月27日(火) |
| 社 会 人 | |
| 外国人留学生 | |

IV 合格者発表

| 試験種別 | 期 日 |
|--------|-----------------|
| 一 般 | 平成27年2月6日(金)12時 |
| 社 会 人 | |
| 外国人留学生 | |

平成27年度岐阜大学大学院応用生物科学研究科修士課程学生募集（第2次）

I 募集人員

| 専攻名 | 一般入試 | 社会人 | 外国人留学生 |
|--------|------|-----|--------|
| 応用生命科学 | 若干名 | 若干名 | 若干名 |
| 生産環境科学 | 若干名 | 若干名 | 若干名 |

II 出願期間

| 試験種別 | 期 間 |
|--------|--------------------------------|
| 一 般 | 平成26年12月 1日（月）～ 平成26年12月 4日（木） |
| 社 会 人 | |
| 外国人留学生 | |

III 入試期日

| 試験種別 | 期 日 |
|--------|-----------------------|
| 一 般 | 平成26年12月25日（木）・26日（金） |
| 社 会 人 | |
| 外国人留学生 | |

IV 合格者発表

| 試験種別 | 期 日 |
|--------|-------------------|
| 一 般 | 平成27年 1月19日（月）10時 |
| 社 会 人 | |
| 外国人留学生 | |

平成27年度岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科
後期3年のみの博士課程学生募集（第2次）

I 募集人員

| 専攻名 | 募集人員 |
|-------|------|
| 創薬科学 | 若干名 |
| 医療情報学 | 2名 |

II 出願期間

| 専攻名 | 期 間 |
|-------|-------------------------------|
| 創薬科学 | 平成27年1月13日（火） ～ 平成27年1月16日（金） |
| 医療情報学 | |

III 入試期日

| 専攻名 | 期 日 |
|-------|---------------|
| 創薬科学 | 平成27年1月29日（木） |
| 医療情報学 | |

IV 合格者発表

| 専攻名 | 期 日 |
|-------|-----------------|
| 創薬科学 | 平成27年2月5日（木）10時 |
| 医療情報学 | |

諸 会 議

◇第11回授業編成専門委員会

11月10日（月）

議題

1. 平成26年度非常勤講師採用計画の一部変更について
2. 平成27年度非常勤講師採用計画について
3. 平成26年度教育推進・学生支援機構教養教育推進部門推進費（後期分）の配分（案）について
4. 平成26年度後学期特別聴講学生等の履修について
5. 大学以外の教育施設等における学修の単位認定について
6. 協定大学等のサマースクール等における学修の単位認定について
7. 日本語科目及び日本事情に関する科目の充当について

◇第462回役員会

11月13日（木）

議題

1. 教育職員の人事（総合情報メディアセンター：教授1名，助教1名）について
2. 特任教員雇用事前協議について
3. 特任教員雇用申請について

◇第7回部局長・部長会

11月13日（木）

議題

1. 第三期中期目標・中期計画について
2. 運営組織規則の改正及び学長裁定について

◇第7回教学委員会

11月18日（火）

議題

1. 学校教育法及び同施行規則改正に伴う本学学則及び大学院学則の改正（案）について
2. 平成26年度後期の授業料免除に係る留年・修業年限超過者の取扱いについて

◇第463回役員会

11月20日（木）

議題

1. 特任教員雇用申請について
2. 岐阜大学における多様性人材活力推進の基本方針及び行動計画（案）について

◇第130回教育研究評議会

11月20日(木)

議題

1. 平成27年度の全学共通教育科目に係る非常勤講師経費の負担に関する申合せについて
2. 学則等の一部改正について
3. 運営組織規則の一部改正及び学長裁定の制定について
4. 職員採用規程等の一部改正について

◇第464回役員会

11月20日(木)

議題

1. 学則等の一部改正について
2. 運営組織規則の一部改正及び学長裁定の制定について

◇第7回入学試験専門委員会

11月26日(水)

議題

1. 平成27年度医学部看護学科第3年次編入学学生募集要項(第2次募集)(案)について
2. 平成27年度工学部ツイニング・プログラム入学者選抜試験学生募集要項(案)について
3. 岐阜大学オープン・キャンパス2015日程(案)について

◇第465回役員会

11月27日(木)

議題

1. 職員給与規則等の一部改正について
2. 選択定年制における目標等の裁定について

主要日誌

| 月 日 | 行 事 名 |
|------|--------------------------------------------------------------------|
| 11 5 | 大規模災害防災訓練 医学研究科・医学科教授会議(医)(臨時) 第42回岐阜大学フォーラム「環境ユニバーシティフォーラム」 |
| 7 | 代議員会(連農) |
| 10 | 第11回授業編成専門委員会 |
| 11 | 研究科委員会(連創) |
| 12 | 看護学科・看護学専攻教授会議(医) 教授会(メディア) 教授会・代議員会(工) |
| 14 | 第61回解剖体慰霊祭(医) |
| 13 | 第462回役員会 第7回部局長・部長会 |
| 15 | 地域科学部特別入試(推薦Ⅰ・社会人・帰国生) 医学部看護学科特別入試(推薦Ⅰ・社会人) |
| 17 | 応用生物科学部特別入試(推薦Ⅰ)(～18日まで) |
| 18 | 第7回教学委員会 |
| 19 | 教授会・研究科委員会(教・地・応) 医学研究科・医学科教授会議(医) 看護学科・看護学専攻教授会(医)(臨時) |
| 20 | 第463, 464回役員会 第130回教育研究評議会 |
| 21 | 代議委員会(連獣) |
| 22 | 医学部・同附属病院移転10周年記念行事 |
| 23 | 永年勤続者表彰 |
| 26 | 第7回入学試験専門委員会 教授会(流域・生命) |
| 27 | 第465回役員会 |